

爽やかな草姿と、乾燥に強く育てやすいのが魅力。

< 植物名 >

アルギランテムム

モクシユンギク、マーガレット

八重・ピンク

水やり

基本的には乾燥気味を好むが、真夏は注意。

置き場所

日向を好む。

用土肥料

元肥と10月と2月頃の追肥に、緩効性化成肥料を施す。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木(春)

冬越し

冬越しには-3 以上必要。

使い方 花壇、鉢植え、切花

学名 Argyranthemum

英名

属名 アルギランテムム

科名 キク

性状(分類) 多年草

原産地 カナリー諸島

花の色 ピンク

開花期 4月～6月

購入時期

草丈 20～120 cm

ID 595

季節 春 夏

JFコード 16929



冬越しと置き場所

日向を好む。水はけが良く、腐植に富んだ土壌を好む為、培養土に川砂などを2割位混ぜて植える。過湿が苦手な為、梅雨時などは雨がなるべく当たらない場所で管理を。冬越しには-3 以上必要。

その他の解説

元肥と10月と2月頃の追肥に、緩効性化成肥料を施す。萎凋病や青枯病の発生を防ぐ為に、土壌消毒をすると良い。

特徴1

八重咲きは爽やかさに華やかさも加わって美しい。基本的には乾燥気味を好むが、夏に乾燥のしすぎで弱ってしまうことがあるので、敷わらなどをして乾燥を防ぐと良い。

特徴2

爽やかな草姿と、乾燥に強く育てやすいのが魅力。品種も豊富で一般的な白花の他に、黄色や淡いピンクの花、一重・八重・丁字・小輪・大輪咲きなどがある。和名のモクシユンギクは、シユンギクに似ていることからつけられたそう。霜の降りない地方では、茎が木質化して大株になり、露地に植えたままでも冬を越すことができる。